

2024 年度業務実績報告書

提出日 2025 年 1 月 15 日

1. 職名・氏名 教授・横田実世

2. 学位 学位 Ph.D.、専門分野 自然人類学、授与機関 テネシー大学、授与年 1997 年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 前期；英語 I (3 クラス), 英語 IIb (2 クラス) 後期：英語 IIb (5 クラス)
② 内容・ねらい 英語 I（経済・経営・生物資源）では英語で身近なサイエンスの現象を理解する総合英語力の向上をめざした。 英語 IIb は 1) TOEIC（前期・後期）、社会の時事問題などを英語で読む（前期：Social Perspectives）、2) 日本のモノづくりを英語で理解する（後期：Monozukuri）、3) 世界の Well-Being を英語で読んで自分の意見を述べる（後期：Well-Being）、4) サイエンステクノロジーを学び実際にプロトタイプを作る（後期：Sci-Tech English）、5) 卒業前後のキャリアを見据えて仕事環境で直面するような実践的な英語を学ぶ（後期：Getting Global!）を教えた。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ＊アメリカのテネシー大学（前期）やウスターポリテクニク大学（後期）の学生が県立大学に来た時に英語 IIb のクラスに交えて福井や学生の出身の副産物や文化などについて英会話を行った。 ＊モノづくりでは学生の「推し」の会社についての海外の人が全く知らないことを想定して英語でのプレゼンテーションを行った。 ＊キャリアのクラスでは英語で自分が興味のある会社・大学・病院・研究機関などに向けてサマーインターンシップの手紙や名刺づくりなどのプロジェクトを行った。 ＊サイエンステクノロジーのクラスでは学生が飛行機の模型を折り紙で作らせて飛距離・機能工夫などデータ計測などを使っのプレゼンテーションを行った。
(2)その他の教育活動
内容 (八戸高専：機械工学科の学生のトビ立て（カナダ）の英語および航空宇宙学分野における申請サポートを行った（令和 6 年度 8 月海外研修済み） (八戸高専：建築・土木学科の 5 年生のイギリスシェフィールド大学への編入エッセイのサポートおよび助言を行った（令和 6 年度 8 月入学） シンガポールポリテクニク異文化コミュニケーション研修プログラムの立ち上げ：英語の苦手な学生や海外経験のない学生も海外体験学習が参加しやすいプログラムを作成した。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	
	【 本】
② 学術論文（査読あり）	
1. Evaluation of WBGT guidelines to assess thermal strain during endurance running of Japanese high school students. <u>Yokota Miyo</u> , Ryosuke Kawabata. Journal of sports and human performance 12(1) 21-31 2024 年 1 月 2. 高等専門学校生を対象とした持久走における熱中症の発症予防対策に関する考察. 川端 良介, 横田 実世 日本高専学会誌 29(1) 51-56 2024 年 1 月 3. Evaluation of a Vacuum Insulated Temperature Calibration Device to Calibrate Thermistor Characteristics for Skin Cancer Diagnosis. Homei Fujita, Takashi Nonaka, Yasushi Hosokawa, Takuma Kogawa, Fuhui Guo, Yuya Iseki, <u>Miyo Yokota</u> , Takahiro Okabe, Shigenao Maruyama. IEEJ Transactions on Fundamentals:Materials 144(4) 126-131 2024 年 1 月	
	【 3 本】
③ その他論文（査読なし）	
④ 学会発表等	
1. 新体力テストにおけるシャトルランを使った高専生の熱ストレスレベルの検証. <u>横田実世</u> , 川端良介 第 14 回アジア運動生理学学会（マレーシア） 2024 年 9 月 10 日	
	【 1 件】
⑤ その他の公表実績	
1. 授業に引き込む・自主学習を後押しする取り組みで、英語の基盤を築く．英語情報ウェブ 2024 年 2 月	
	【1 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
[学内]	
個人研究推進支援（ステップアップ研究支援）	
海外学会発表支援（マレーシア第 14 回アジア運動生理学学会）	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	

5. 地域・社会貢献活動

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
国際センター準備室
(3)学内行事への参加
*入試説明会 *異文化コミュニケーション研修（シンガポール）説明会（10月9日）オリエンテーション（12月20日）、渡航前ガイダンス（2025年1月15日） *看護福祉学部 Ai セミナー(Ai が作るオープンでスクエアな社会)（12月5日） *恐竜セミナー（モンタナ州エッグマウンテンでの恐竜発掘 12月9日） *生成 AI 活用セミナー（12月12日） *ワールドカフェ学生留学体験談（ベトナム、アメリカ、フィリピン）
(4)その他、自発的活動など
*福井高専と弘前大学との共同研究準備（非侵襲的パラメーターを使った熱中症アルゴリズム） *シンガポールポリテクニクにおける異文化コミュニケーション研修の作成・準備および JASSO 申請済み *地域企業の福井プロジェクト助言(11月・12月) *TECHNO FAIR の参加における企業とのネットワークづくり(10月) *福井国際交流会館の事務員と情報交換（12月）